

全国的にタクシーの車内禁煙化の取り組みが広がる中、鳥取県内のタクシー事業者も11月1日から全車両の車内を全面禁煙とするこ

とを決めた。タクシー事業者30社でつくる県ハイヤータクシー協会が決定し、協会に加わっていない残りの3社も連動した。

22 10. 26

# タクシー 全面禁煙

## 来月から鳥取県内でも

同協会によると、20 区での喫煙を自粛しても08年4月から乗客に車 内から取り組みをしてきた



が、その後も県医師会から全面禁煙を求める意見や、乗客から「車内がたばこ臭い」といった苦情が寄せられ、嫌煙志向は強いと判断。運転手を受動喫煙から守るためにも、車内全面禁煙に踏み切った。

県内のタクシーは全部で計766台。ただ、企業と専属契約を結ぶ一部の車両は例外とする。

同協会は客席ドアと車内に禁煙ステッカーを張るなどして周知を図る。乗客とのトラブルも予想されるが、同協会の伊藤真之専務理事は「車内禁煙は時代の流れで、中国5県でも鳥取が最後。どうしても吸いたいというお客さんがいるかもしれないが、理解していただくしかない」と話している。

11月1日から県内すべてが全面禁煙となるタクシー  
11月25日、JR鳥取駅前

県ハイヤー協会「時代の流れ、理解を」